

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施します。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。ご自身で申し出るのが難しい場合は保護者様等からの申し出も受け付けさせていただきます。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 児童精神科受診患者の予後に関する後ろ向きコホート研究

[研究対象者] 2022年4月1日から2023年3月31日にかけての期間に国府台病院児童精神科を初診した全患者さんが対象です。

[利用する診療情報等の項目]

診療情報等：性別、年齢、診断、各種心理評価尺度、現病歴、成育歴、生活歴、家族歴、既往歴などの初診時評価。また、初診日から1年後の予後を中心とした診療経過、施行された薬物療法、通院状況など。
※診療で得られたデータを使用する研究ですので、患者さんに新たな負担をお願いすることはありません

[利用の目的] (遺伝子解析研究：有 無)

初診時の情報の違いによるその後の治療経過や予後の違いを調べるための研究です。児童精神科領域、特に臨床場面に関して、より適切で効率的かつ効果的な支援や治療法を解明することを目的としています。また、この研究は、患者さんの治療経過に関するデータを分析することにより、受診待機期間が改善する方策につながることが予想され、児童精神科受診の待機期間の問題にも寄与することとなります。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 国土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター 児童精神科診療科長 宇佐美 政英

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター 児童精神科診療科長 宇佐美 政英

電話：047-372-3501（代表）（応対可能時間：平日9時～17時）

作成日：2024年4月4日 第1.1版